作成日　　：1999 年 6 月 18 日
改訂日(V.9)：2010 年 8 月 23 日

製品安全データシート

１．製品及び会社情報

製品名：　　**バッチレート**

会社名：　　日本農薬株式会社
住　所：　　〒103-8236 東京都中央区日本橋 1-2-5 栄太楼ビル
担当部門：　　環境安全部
TEL.03-3274-1887,　FAX.03-3281-5462
e-mail: kankyouanzen@nichino.co.jp
休日の連絡先：04-2929-8961(ＡＬＳＯＫ)

用途及び使用上の制限：農薬(殺菌剤)、農薬登録以外の使用は不可
ＭＳＤＳ番号：　５２６－５６(Ｍ０２－３８)

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性	自然発火性液体	区分外
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	急性毒性(吸入：粉塵、ミスト)	区分外
	眼に対する重篤な損傷性･刺激性	区分２Ｂ
	皮膚感作性	区分１
	生殖毒性	区分２
	特定標的臓器毒性(単回暴露)	区分１(中枢神経系、腎臓、心臓、呼吸器)
	特定標的臓器毒性(反復暴露)	区分１(中枢神経系、心臓、呼吸器)
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)	区分１

上記で記載がない危険有害性は､分類対象外か分類できない。

ＧＨＳラベル要素

絵表示

注意喚起語　　危険

危険有害性情報　　眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ
生殖能または胎児への悪影響の恐れの疑い
臓器(中枢神経系、腎臓、心臓、呼吸器)の障害
長期にわたるまたは反復暴露による臓器(中枢神経系、心臓、呼吸器)の障害
水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【予防策】

- ■ 使用前に取扱説明書を入手すること。
- ■ 全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
- ■ 指定された個人用保護具を使用すること。
- ■ ミスト、ヒュームを吸入しないこと。

■ 取扱いの際には飲食または喫煙をしないこと。
■ 保護メガネ、保護面、保護手袋を着用すること。
■ 取扱い後は手をよく洗うこと。
■ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
■ 必要な時以外は環境への放出を避けること。

【対応】
■ 暴露または暴露の懸念がある場合は医師の診断を受けること。
■ 気分が悪い時は、医師の診断を受けること。
■ 眼に入った場合：直ちに清浄な流水で数分間洗浄する。眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗う。コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合ははずし、その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は医師の診断を受けること。
■ 皮膚に付いた場合：多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受けること。
■ 汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。
■ 漏出物を回収すること。

【保管】
■ 容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】
■ 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

その他の危険有害性：特に無し。

３．組成，成分情報

単一製品･混合物の区分：混合物
有効成分化学名(一般名)：8 - ヒドロキシキノリン銅

成分及び含有量：

成　分	含有量	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
8-ヒドロキシキノリン銅	5.0%	10380-28-6	―	(5)-805
		安衛法通知対象物、化管法第一種指定化学物質		
〈その他〉				
エチレングリコール	15.0%	107-21-1	(2)-230	(2)-230
		安衛法通知対象物		
ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ﾌﾞﾁﾙ (ｼﾞﾌﾞﾁﾙﾌﾀﾚｰﾄ)	3.8%	84-74-2	―	(3)-1303
		安衛法通知対象物、化管法第一種指定化学物質		
含水非晶質二酸化珪素(シリカ)	2.58%	112926-00-8	既存物質	(1)-548
		安衛法通知対象物		
酢酸ビニル樹脂、分散剤、水等	残部	―	―	―

４．応急措置

眼に入った場合：直ちに清浄な流水で数分間洗浄する。眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗う。コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合ははずし、その後も洗浄を続ける。医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された着衣、靴等を速やかに脱がせ、付着部を多量の水と石鹸でよく洗浄する。異常が現れた場合には、医師の診断を受ける。

吸入した場合：　被災者を速やかに空気の新鮮な場所に移す。異常が現れた場合には、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：口の中をすすぎ、カップ１～２杯の水を飲ませる。医師の診断を受ける。意識の無い時には口から何も与えてはならない。

５．火災時の措置

消火時の注意：　消火活動には適切な保護具(自給式呼吸保護具等)を着用する。蒸気、煙等の吸入を避ける。消火水が下水や河川に流れ込まないよう適切な処置をとる。

消火剤：　粉末、泡沫、炭酸ガス、水

使ってはならない消火剤：情報無し。

６．漏出時の措置

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具(保護メガネ、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れないようにする。漏出物をオガクズ、土、砂等に吸収させ、密封できる容器に回収する。その後、汚染された場所を水で洗う。漏出物や洗浄水等が河川、下水等に流出し、環境へ影響を与えないように措置する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：　局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、液滴を吸い込んだり、眼、皮膚に触れないようにする。作業後は、すみやかに眼、手、顔をよく洗う。

保管：　換気のよい冷暗所に保管する。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かないところに施錠して保管する。

８．暴露防止及び保護措置

設備対策：　局所排気装置を設ける。取扱い作業場の近くに洗眼、洗面、うがい、安全シャワー設備を設置する。

個人保護具：　状況に応じた適切な保護具を着用する。
保護マスク、保護メガネ、保護面、保護衣(長袖・長ズボン)、ゴム手袋
作業時に着用していた衣類等は、他のものと分けて洗濯する。

９．物理的及び化学的性質

外観、臭気：　黄緑色粘稠懸濁液
比重：　1.1～1.3
pH：　4.5～8.0(1%水懸濁液)
引火点：　データ無し。
自然発火性：　常温で空気と接触しても自然発火しない。

１０．安定性及び反応性

安定性：　通常の条件下では安定。
危険な反応：　知られていない。
有害な分解物：　燃焼すると有害なガス(CO、NOx 等)が発生する可能性がある。

１１．有害性情報

急性経口毒性：　LD_{50}値(mg/kg)推定値ATEmix＝3160　毒性未知成分量は 65.6%。
急性経皮毒性：　カットオフ値の 1%以上含有され、毒性情報のある成分は、区分外の 8-ヒドロキシキノリン銅原体のみであることから区分外とした。毒性未知成分量は 65.8%。

急性吸入毒性：　カットオフ値の 1%以上含有され、毒性情報のある成分は、区分外のフタル酸ジ - n - ブチルのみであることから区分外とした。毒性未知成分量は 88.8%。

眼刺激性：　区分２Ｂに分類される 8-ヒドロキシキノリン銅原体とエチレングリコールを、合計で区分２Ｂのカットオフ値の 10%以上含有することから、区分２Ｂとした。毒性未知成分量は 65.8%。

皮膚感作性：　区分１に分類されるフタル酸ジ - n - ブチルを、カットオフ値の 1.0%以上含有することから区分１とした。毒性未知成分量は 68.3%。

生殖毒性：　区分２に分類されるフタル酸ジ - n - ブチルを、カットオフ値の 3.0%以上含有することから区分２とした。毒性未知成分量は 68.3%。

特定標的臓器毒性(単回暴露)：
区分１(中枢神経系、腎臓、心臓、呼吸器)に分類されるエチレングリコールを、区分１のカットオフ値である 10%以上含有することから、区分１(中枢神経系、腎臓、心臓、呼吸器)とした。毒性未知成分量は 73.8%。

特定標的臓器毒性(反復暴露)：
区分１(中枢神経系､心臓､呼吸器)に分類されるエチレングリコールを、区分１のカットオフ値である 10%以上含有することから､区分１(中枢神経系、心臓、呼吸器)とした。毒性未知成分量は 71.2%。

１２．環境影響情報

水生環境有害性(急性)：区分１

急性区分１に分類される成分含量から推定し､区分１とした｡毒性未知成分量は 65.8%。

本剤のデータは無いので、参考のため有効成分のデータを示す。

8-ヒドロキシキノリン銅原体：コイ　LC_{50}値/48hr(mg/L)　0.18

１３．廃棄上の注意

法､条例等に従って安全に処理する｡または産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

空容器：内容物を使いきった後、適切に処理する。

１４．輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する。

１５．適用法令

農薬取締法

労働安全衛生法

通知対象物(法５７条の２)：

有機銅 (8-ﾋﾄﾞﾛｷｼｷﾉﾘﾝ銅) (政令番号 379) 、エチレングリコール(政令番号 75)、フタル酸ジ-ｎ-ブチル(政令番号 479)、含水非晶質二酸化珪素(政令番号 312、シリカ)

化学物質排出把握管理促進法

指定化学物質： 8-ヒドロキシキノリン銅(第一種･政令番号 325)、フタル酸ジ-ｎ-ブチル(第一種･政令番号 354)

１６．その他の情報

参考文献

1) JIS Z 7252：2009, ＧＨＳに基づく化学物質等の分類方法

本データシートの記載内容は、この製品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。